

## H21 まちづくりパワー支援事業実施状況一覧 【常呂自治区】

(単位:円)

NO	事業名	団体名	事業内容	事業効果	総事業費	補助金
1	空店舗シャッターのペイント事業	ところ街づくり実行委員会 (実行委員長 横山義雄)  《会員数:6名》	常呂自治区の商店街(中央町・本通)の空店舗のシャッターに常呂の四季折々の草花、特産物、観光資源を描き、商店街のイメージアップと活性化に寄与する。 ○実施時期:5月~11月 ○事業内容 ・対象空店舗15店舗のうち、10店舗のシャッターにペイントを実施。(H20に5店舗実施済み) ・パネル展示(PR:常呂総合支所ロビー、網走信金ロビー)	商店街に明るさを取り戻すとともに、常呂自治区のPRとイメージアップが図られ、また、これらの取り組みには、自治区内の事業所や常呂高校生の協力をいただき、地域づくりに対する住民意識の向上と地域の活性化が図られた。	1,092,072	927,000
2	「ところ・笑顔の輪」づくり事業	「ところ・笑顔の輪」づくり実行委員会 (実行委員長 浦西孝浩)  《会員数:6名》	常呂自治区内の医療と福祉・健康のネットワークを活かして、「地域医療」、「認知症」への理解を深め、地域住民による支えあう地域づくりを目指す事業。 ○実施時期及び事業内容 ・7/23 「認知症サポーター養成講座」 (老人いこいの家:17人) ・8/12 「ところ商店街、夕涼み広場」 (夢ふうせん駐車場マイム:約200人) ・10/2 常呂自治区・地域福祉づくり講座 ~「山口県平生町社協に学ぶ『支えあう地域づくり』」~ (老人いこいの家:25人) ・10/3 常呂自治区まちづくりフォーラム ~「みんなでつくる・常呂の地域医療」~ (常呂町中央公民館:60人)	「認知症サポーター養成講座」と「ところ商店街夕涼み広場」では認知症と高齢者を支えることについて「学ぶ」、「触れ合う」機会として、必要性・重要性を実感することができた。 また、「地域福祉づくり講座」、「まちづくりフォーラム」では、常呂自治区における医療・福祉・健康のネットワークを活かした地域医療の姿をどう作っていくか、地域住民が認識する貴重な機会となった。	353,362	315,000
3	「ところファミリー劇場」事業	ところファミリー劇場実行委員会 (代表 中台裕子)  《会員数:10名》	少子化が進む地域の中で、親子で楽しみながら参加できるステージ文化を提供することで、子どもの成長に欠かせない文化活動を地域全体で育む機会とする。 ○実施時期及び事業内容 ・10/17 KUROのジャグリング・ショー (常呂町中央公民館:170名) ・10/18 KUROのバルーン・アート講習会 (常呂町中央公民館:10人) ・11/14 劇団「なんじゃもんじゃ」公演 (常呂町中央公民館:70人)	地域の子どもたちに優れた文化を提供することで、多くの親子が子どもたちの文化の楽しさと大切さを知るきっかけづくりができた。	311,383	257,000
合 計					1,756,817	1,499,000